



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

日常の教育活動につきましては、学校ホームページをご覧ください。



<https://www.townhamanaka.jp/chanaisho/index.html>

3月行事予定

次の学年への準備をしっかりと

校長 佐野 万由里

2月下旬に入り、寒さもだいぶやわらいできました。今年は雪が少ないと喜んでいましたが、帳尻合わせの雪が降り、1月30日は今年度初めての臨時休業の措置をとらせていただきました。また、2学期の終業式2週間前から校内でインフルエンザが流行り、学級閉鎖をした学年がありましたが、3学期は、子どもたちはみな元気に過ごしております。しかし、毎日のように新聞やテレビなどで新型コロナウイルスに関する報道がある中、浜中町における感染を予防をするため、2月27日から3月4日の1週間、小・中学校は臨時休業となりました。保護者の皆様におかれましては、本趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

さて、保護者の皆様には、各学年のスケート記録会の応援をお忙しい中にもかかわらず、多数ご出席をいただきましてありがとうございました。スケート学習はリンクが使用できない日もあり、数回の練習でしたが、どの学年もスケート記録会を実施することができました。大きくて立派な茶内リンクで、子どもたちは寒さに負けず、スケート学習を頑張っていました。記録会では、何度転んでも頑張って立ち上がり、最後までくじけず、あきらめずにゴールを目指す子どもたちの姿は立派でした。何度も練習を重ね、転んだ回数だけ、上手に滑れるようになります。来年も粘り強くスケートを頑張る子どもたちの姿を期待しています。子どもたちのために、リンク造成・散水のご協力に感謝致します。本当にありがとうございました。

また、今年度の最後の授業参観・懇談会で各担任から、一年間を振り返っての子どもたちの学習、生活面の様子や成果などについて話されることと思います。各学年では、当該学年でしっかりと身につけなければならない指導事項を中心に復習をするなど、今年度の学習のまとめや新しい学年への準備に入ります。新しい学年の学習に困らないようにするためにも、授業の振り返りができる宿題の取り組みや家庭学習などで学習の定着を図っていきたくと考えております。生活面では、「早寝、早起き、朝ごはん」や挨拶などの礼儀作法、言葉遣い、清掃活動などに取り組み、生活習慣のまとめを行っていきます。特に生活習慣と学力には密接な関係があります。子どもたちの健やかな成長を願い、学校とご家庭が連携・協力することが大切ですので、どうぞご理解をよろしく願います。

3月の「卒業式」に向けての式歌の練習やよびかけの練習などが、聞こえてくる時期となりました。今年度の教育活動も残り一ヶ月余り、子どもたちが学習に励み、校内外の生活のきまりを守って、事故やけがにあわないように指導して参ります。



日	曜	学校行事・PTA行事など
1	日	
2	月	臨時休業
3	火	臨時休業
4	水	臨時休業
5	木	代表委員会 PTA運営協議会・役員会
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	茶内リンク管理運営の会役員会
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	第90回卒業証書授与式
20	金	祝 春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	修了式・離任式(3時間授業)
25	水	学年末・学年始休業(~6日)
26	木	茶内小中PTA合同送別会
27	金	
28	土	令和2年度
29	日	・始業式 4月7日通常登校
30	月	・入学式 4月7日10:00~
31	火	

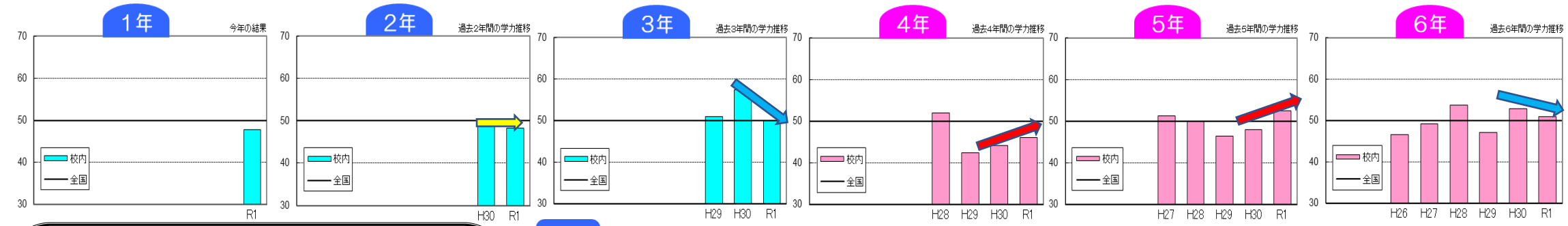
3月の帰宅時刻は、16時です。メテアの利用は2時間までです。お家での約束事を確認しましょう。

浜中町学力調査の結果

浜中町では、児童生徒の学力の実態を把握するとともに、適切な学習指導と支援に活用し、学力の定着・向上を図ることを目的に、毎年12月に全町の小中学校で学力調査を行っています。2月14日にその結果がまとめられた個人票を配付しましたが、今回は各教科ごとに学年別の成長の変化をお知らせします。

国語

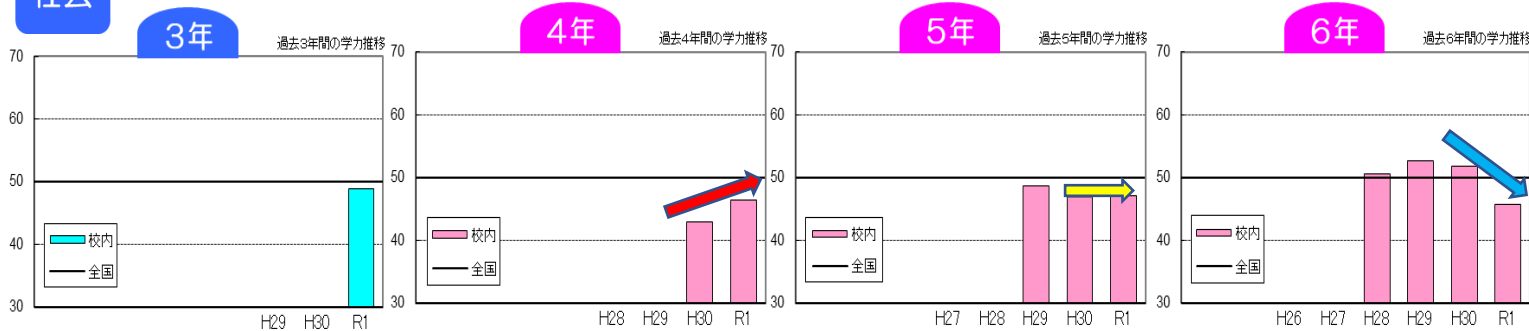
学校全体表
〔経年比較〕



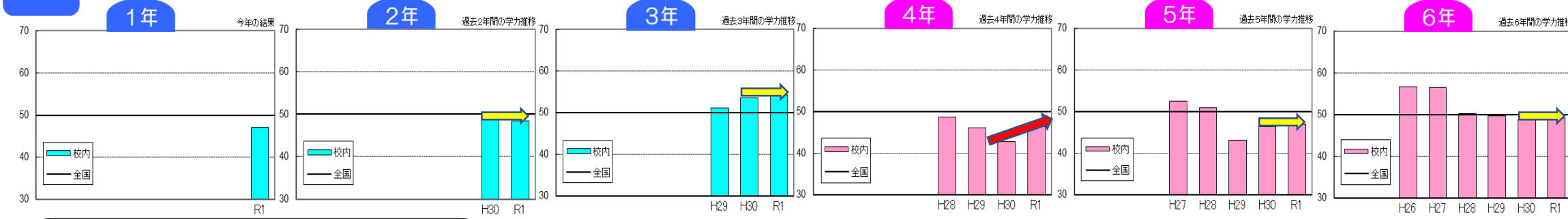
国語科について
 ・全学年～「話すこと」「聞くこと」に課題があります。全て学習の基礎となることから、重点をかけた指導が必要であると考えます。
 ～自分の思いを「書くこと」はできますが、条件にそって「書くこと」が苦手な傾向があります。

社会科について
 ・全学年～知識・理解の定着に課題がありました。資料を活用して何度も調べ活動をくり返すことも必要です。

社会



算数



算数科について
 ・全学年～「数と計算」領域など反復をくり返すことが成果につながっている傾向が見られます。
 ～少人数指導・TT指導の成果、家庭学習やドリル学習の成果が表れています。
 ～基礎的・基本的な内容を活用して、条件にそって応用・発展問題を解いていくことに課題があります。

理科について
 ・3～6年生～特に基礎的・基本的な知識を生かして考えることに楽しさを感じている児童が多いです。

理科

